

第 7 期仙台市介護保険事業計画策定のための実態調査の実施について

1 目的

本調査は第 7 期介護保険事業計画の策定にあたり，保険給付の将来推計の基礎となる介護サービスの利用状況・利用意向を把握するとともに，負担とサービスのあり方や保険外サービスの利用状況など，介護保険事業を含む本市高齢者施策に関する要介護者等の現状把握を目的として実施する。

2 実施期間

本年 11 月に調査票を発送し，2～3 週間程度で回収，その後集計・分析を行い，本年度中に調査結果を取りまとめる予定。

3 調査対象者

本年 10 月末時点で仙台市介護保険被保険者資格を有しており，かつ，要介護認定等を受けている方（約 42,000 人）から日常生活圏域（居住している中学校区）を考慮して無作為抽出した 5,000 人を対象とする予定。

4 調査方法

- (1) 調査票の設計，調査対象者の抽出，調査票の発送・回収等については本市が直接実施予定。調査結果の入力・集計・分析作業は，社会福祉関係調査の実績を有する業者に委託して実施予定。
- (2) 調査対象者宅に調査票を郵送し，記入後の調査票を同封の返信用封筒にて返送してもらう郵送方式を予定。なお，特別養護老人ホーム入所者については，当該施設入所者分をまとめて施設に送付し，施設職員から調査対象者等に配付してもらう予定。

5 調査項目（案）

前回調査（平成 25 年度実施）で使用した調査票をベースに，回答のしやすさも念頭に置きながら調査項目の加除・修正を行う。 ※前回調査票は参考資料 2 を参照
主な見直しの内容は以下のとおり。

- (1) 主介護者に対する設問の充実
 - ①介護に対する不安，②相談先に関すること，③主介護者の勤務形態，④仕事と介護の両立に向けた支援のあり方等
- (2) 平成 27 年度制度改正の影響についての設問を新設
二割負担移行によるサービス量の変化等
- (3) 他の調査等で代替可能なもの等について簡略化，削除を検討
「お泊りデイサービス」について，認知症の方が生活上で必要な要素について等

6 スケジュール（案）

～10月	調査票設計，委託業者選定，調査対象者抽出
11月	調査票発送，回収
11～1月	調査結果集計・分析作業
1～2月	調査結果取りまとめ
3月	調査報告書完成

7 参考（前回調査の実施状況）

(1) 調査期間

平成25年11月7日～11月27日

(2) 調査対象者

平成25年10月末時点において，仙台市介護保険被保険者資格を有しており，かつ，要介護認定等を受けている方（約39,000人）から日常生活圏域（居住している中学校区）を考慮して無作為抽出した5,000人

(3) 回収率等

有効回収率59.9%（回収数／標本数＝2,997／5,000）